

藤前干潟での清掃活動を実施

東海エレクトロニクス株式会社は、2021年7月3日（土）に環境保全活動の一環として名古屋港にある藤前干潟周辺の清掃活動を行いました。当日はちょうど梅雨の晴れ間であり、晴天の中、新型コロナウイルス感染対策のうえ、藤前干潟の堤防を中心にゴミの回収を行いました。

【活動概要】

実施日時：2021年7月3日（土）10:30～12:00

場所：愛知県名古屋市港区藤前干潟

清掃結果：計56袋（可燃ごみ48袋、不燃ごみ8袋）のゴミを回収

清掃範囲：藤前干潟の海岸沿い約1km

参加人数：40名

藤前干潟は名古屋港の中にある自然干潟で、庄内川・新川・日光川の3つの河川が流れこむ河口部に広がっています。干潟とは、川から流れてきた砂や泥が河口や波の静かな湾の奥の方などにたまってできた、「潮が引いた時に現れる場所」です。

また、藤前干潟はラムサール条約（正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」）の登録地です。ラムサール条約では、多くの生きものにとって欠くことのできない場所でありながら容易に破壊されてしまう湿地を、国際的に協力して保全することを目指しています。

各所からこの干潟に流れ着き滞留していたゴミ類の多くは、ペットボトル、弁当容器、ストロー等のプラスチック製品や飲料缶等、非分解の素材のものが殆どであり、地球環境の保護のためにこうした素材の使用を削減して行くことの重要性をあらためて実感しました。

今後も地球温暖化や環境汚染などの環境問題に目を向け、その解決のため、自然共生社会、循環型社会の構築に取り組んで参ります。



清掃中の様子



清掃前



清掃後



参加者



回収したゴミ

以上